

朝晩、気温の低い日も多くなってきました。つつい厚着をさせてしまいがちですが、子どもは少し動くと汗をかいてしまうこともあります。薄手の服を重ね着する服装が良いかと思えます。

10月はアデノウイルス感染症や溶連菌感染症等いろいろな感染症にかかってしまったお子さんがいます。感染症予防と体力づくりを心掛けてウイルスに負けず、楽しい保育園生活を送りましょう。

There are many contagious diseases in our lives at this time.
Please make sure your children stay healthy.



10月の感染症

体調不良・・・119件

- | | |
|---------------------|-----------------------|
| ・下痢・嘔吐などの胃腸症状・・・16件 | ・咳、鼻水、発熱などの風邪症状・・・60件 |
| ・溶連菌感染症・・・3件 | ・RSウイルス感染症・・・4件 |
| ・アデノウイルス感染症・・・2件 | ・喘息・・・2件 |
| ・インフルエンザ感染症・・・4件 | ・流行性角結膜炎・・・1件 |
| ・中耳炎・・・2件 | ・じんましん・・・2件 |
| ・けがや眼、皮膚の症状・・・23件 | |

保育園ではインフルエンザの感染がひろがりつつあります。

感染予防には①十分な手洗い励行②不織布製マスクの着用③人混みは避ける

④日頃から十分な栄養や睡眠をとるなどが大切です。

「かからない、かかっても重くならない、うつさない」ために日頃から予防を心がけましょう。

インフルエンザとかぜは何が違うの？

かぜは、喉の痛み、鼻水、くしゃみ、咳などの症状が中心で、全身症状はあまり見られません。

インフルエンザは、38℃以上の発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛など、全身の症状が突然現れます。また、かぜと同様に、喉の痛み、鼻水、咳などの症状も見られます。突然の高熱が出たら病院で診てもらいましょう。

予防接種について

発症を抑え、肺炎や脳炎などの合併症を防ぐ重症化防止効果があります。ワクチンは効果を発揮するまでに約2週間かかり、半年程度効果が期待できます。急性の病気にかかっている場合や、発熱している子は予防接種を避けたほうがよいでしょう。

インフルエンザかも！？

- ・進行が速い
- ・38℃以上の高熱
- ・寒気が強い
- ・激しい頭痛や筋肉痛
- ・咳がたくさん出る

